

香取市公園施設長寿命化計画 (案)

令和6年2月

1. 都市公園整備状況

(1) 都市公園の整備状況

本市の管理する都市公園は、令和6年1月1日現在で56公園（約62.1 ha）を開設し、市民1人あたりの都市公園面積は8.77㎡となっています。

大正6年に開設した佐原公園を始めとして歴史ある公園も多く、公園開設から相当の年数が経過しており、公園施設全体の老朽化が顕著になりつつある状況です。

(2) 計画の目的

公園施設全体の老朽化に対応するため、適切な施設点検、維持管理補修等の予防保全的管理の下で、既存公園施設の長寿命化対策及び計画的な修繕・改築・更新を行うため、本計画を策定します。

なお、策定に当たっては、公園施設長寿命化計画策定指針（案）【改訂版】国土交通省都市局公園緑地・景観課（平成30年10月）（以降「指針（案）」）に基づき策定します。

2. 計画期間

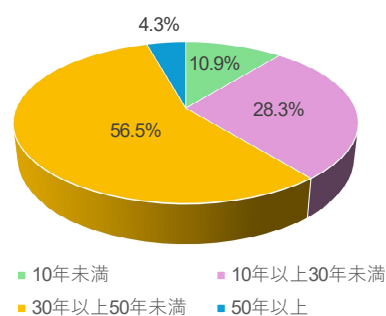
計画期間は、令和6年度（2024年度）から令和15年度（2033年度）の10年間とします。

3. 計画の対象とする公園について

本計画の対象とする公園は、56の都市公園のうち遊具等の公園施設が設置されている46公園とします。これらの公園のうち、全体の約6割が都市公園としての供用開始から30年以上経過しており、古い公園が多いのが現状です。

図表1 経過年数別公園数の表

経過年数	公園数	比率
10年未満	5	10.9%
10年以上30年未満	13	28.3%
30年以上50年未満	26	56.5%
50年以上	2	4.3%
合計	46	100.0%



図表2 経過年数の比率

4. 計画対象公園施設

(1) 対象公園施設数

対象とする公園について予備調査を行った結果、1,921の公園施設を設置しており、この1,921施設を計画の対象施設とします。

図表3 大分類別対象施設数一覧

園路広場	修景施設	休養施設	遊戯施設	運動施設	教養施設	便益施設
266	28	332	228	51	7	56
管理施設	災害応急対策施設	その他	合計			
944	0	9	1,921			

園路広場・・・園路、広場、橋梁など

修景施設・・・噴水や花壇など

休養施設・・・四阿、ベンチなど

遊戯施設・・・遊具全般

運動施設・・・野球場やバックネットなど

教養施設・・・貸館施設や石碑など

便益施設・・・便所や手洗い場など

管理施設・・・照明や時計、擁壁、柵など

その他・・・展望台など

(2) これまでの維持管理状況

本市では、全ての公園施設に対しての日常点検・維持保全を行っています。また、遊戯施設は、国土交通省「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」及び一般社団法人日本公園施設業協会（JPFA）が策定した「遊具の安全に関する規準」を参考とした点検方法にて毎年1回の定期点検を委託し、有資格者に実施させています。

これらの日常点検や定期点検にて危険箇所等が発見された場合は、適宜補修や更新等の対応を行ってきました。

(3) 選定理由

財政的な制約もある中でメリハリをつけたストックマネジメントを実施する必要があることから、全ての公園施設を本計画の対象施設としました。

5. 健全度を把握するための点検調査結果の概要

(1) 管理区分について

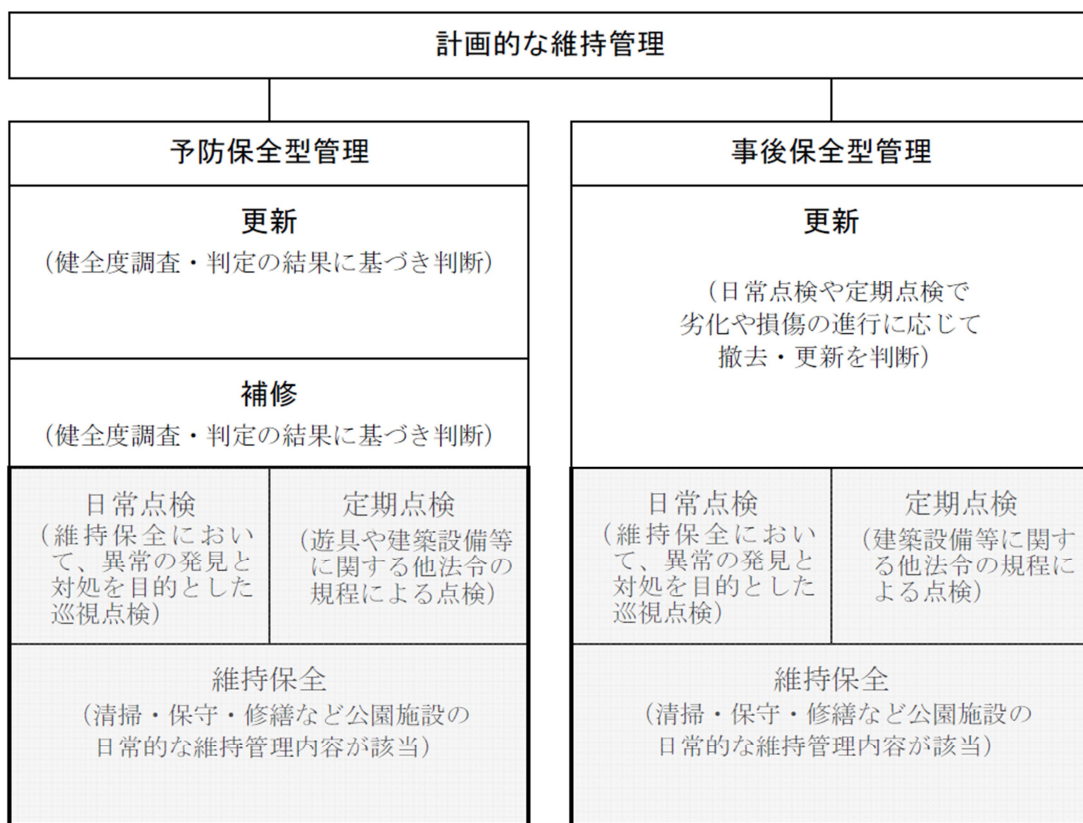
計画的な維持管理を行うため、指針（案）では施設ごとに「予防保全型管理」と「事後保全型管理」に管理類型を区分することとなっています。

予防保全型管理

定期的な長寿命化対策（健全度調査、定期的補修、計画的更新）により、施設の機能に支障が発生することを未然に防止する管理区分。

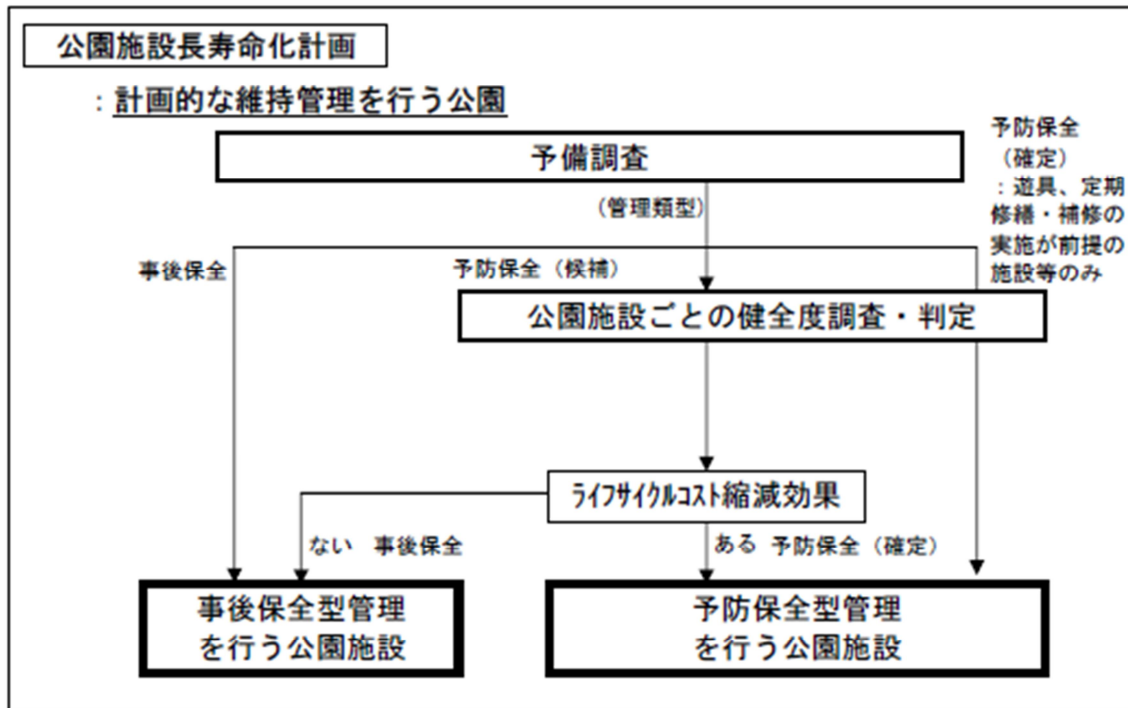
事後保全型管理

日常的な点検・保守管理により状態を確認し、施設の機能に支障が発生した時点で撤去や更新等を行う管理区分。



図表 4 予防保全型管理と事後保全型管理の概念図（「指針（案）」より）

施設をどちらの管理区分とするかは、図表5のとおり指針（案）に基づき「定期補修が前提の施設か否か」「ライフサイクルコスト（長期的な維持管理コスト）の縮減が見込めるか」といった観点から行いました。分類の結果、予防保全型管理を行う施設の数
は図表6のとおりです。



図表5 管理累計の検討の流れ（「指針（案）」より）

図表6 予防保全型管理分類結果表（施設種類別）

種類	内訳	合計
a. 園路広場	橋梁・木橋5橋、木製階段1箇所、水辺テラス1基	7施設
b. 修景施設	該当なし	0施設
c. 休養施設	四阿10基、シェルター4基、パーゴラ14基、休憩所2棟	30施設
d. 遊戯施設	設置済みの全ての遊具	228施設
e. 運動施設	スポーツ照明6基、バックネット等3箇所、バックスクリーン1基、艇庫1棟	12施設
f. 教養施設	清風荘、体験学習施設	2施設
g. 便益施設	公衆便所19棟	19施設
h. 管理施設	擁壁3箇所	3施設
i. その他施設	展望台4基	4施設
合計		305施設

(2) 点検調査結果

「予防保全型管理施設」に位置付けた施設に対し、計画的な補修対策による延命化を図る必要があることから、公園施設ごとの劣化や損傷の状況・安全性などを確認し、公園施設の補修・更新等の必要性について正確に把握するための健全度判定を実施しました（図表7、8）。

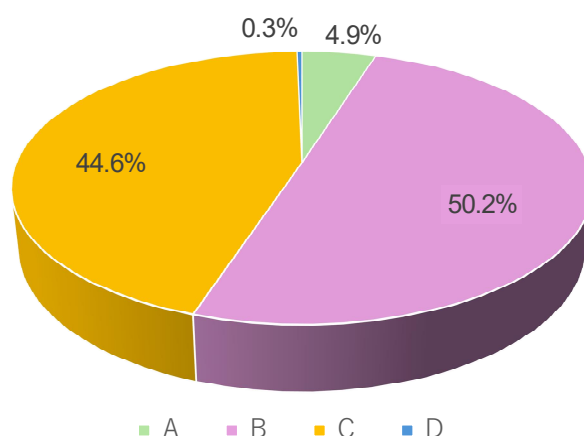
なお健全度の総合的な判定は指針（案）で標準とされている「A・B・C・D」の4段階評価（図表9）を採用しました。

遊具等は前述のとおり毎年行っている定期点検結果及び調査資料を流用し、それ以外の一般施設は指針（案）に則り、構成部材の劣化度合いを中心として判定を行いました。

調査結果から公園施設の劣化状況を評価すると、劣化が進行しているC、D評価の合計は137施設44.9%、健全な状態といえるA、B評価は168施設55.1%でした。約6割の公園が供用開始から30年以上経過している中、施設の劣化が進んでいます。

図表7 主な区分別健全度評価一覧

	健全度判定				備考
	A	B	C	D	
一般施設 (54)	5	18	31	0	四阿、展望塔、デッキ等
土木構造物 (4)	0	4	0	0	橋梁、擁壁
建築物 (19)	5	12	2	0	便所、清風荘等
遊具等 (228)	5	119	103	1	遊戯施設
合計	305	153	136	1	
比率	100.0%	4.9%	50.2%	44.6%	0.3%



図表8 健全度評価の比率

図表 9 健全度判定における評価基準

ランク	評価基準
A	全体的に健全である 緊急の補修・更新の必要はないため、日常の維持保全で管理するもの
B	全体的に健全であるが、部分的に劣化が進行している 緊急の補修・更新の必要性はないが、維持保全での管理の中で、劣化部分について定期的な観察が必要なもの
C	全体的に劣化が進行している 現時点では重大な事故につながらないが、利用し続けるためには補修が必要なもの
D	全体的に劣化が進行している 重大な事故につながる恐れがあり、公園施設使用の禁止措置あるいは、緊急な補修や更新が必要とされるもの

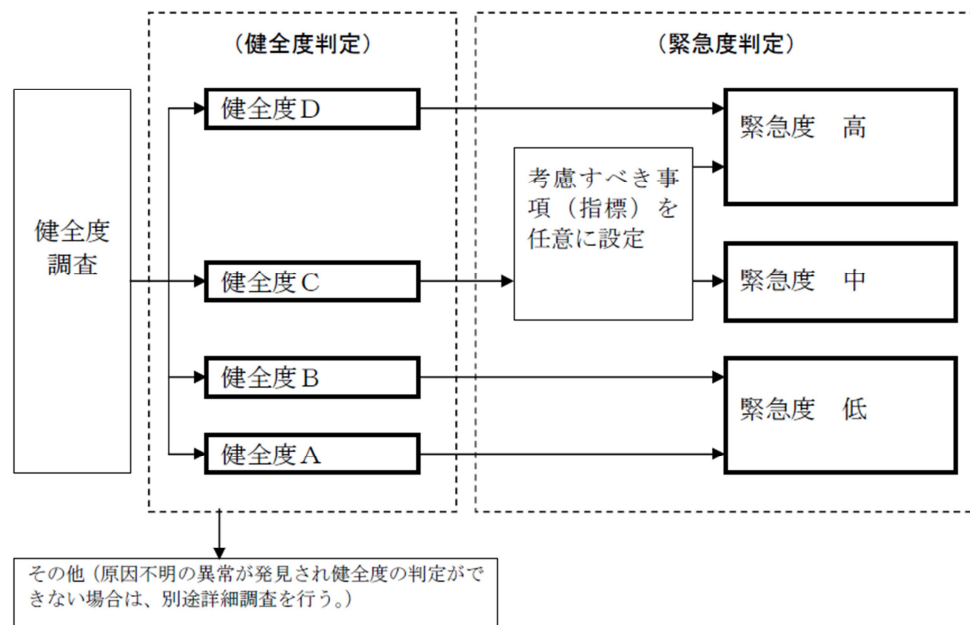
6. 対策の優先順位の考え方

指針（案）の緊急度判定基準を参考に、緊急度判定を行いました。なお、任意に設定する指標は「設置年度、設計上の危険性、施設の利用頻度及び設置公園の規模等を総合的に勘案」し、緊急度「高」とした施設について計画期間内に更新を行います。

図表 10 緊急度判定基準

ランク	評価基準	施設数
高	<ul style="list-style-type: none"> 健全度判定がDの施設 健全度判定がCの施設のうち、任意に設定した考慮すべき事項（指標）に照らして、優先して更新を行うとする公園施設 	41 施設
中	<ul style="list-style-type: none"> 健全度判定がCの公園施設のうち、劣化・危険性を都度判定し適宜補修・改修・更新・撤去を検討・実施する公園施設 	98 施設
低	<ul style="list-style-type: none"> 健全度判定がA又はBの公園施設 	166 施設

※ブランコ安全柵や築山アスレチックなど、主となる施設と一体であるものは、主となる施設（ブランコ本体や築山）に合わせる形で緊急度を設定します。



図表 11 緊急度判定のフロー（「指針（案）」より抜粋）

図表12 緊急度「高」とした施設の一覧

公園名	施設名称	設置年度	公園名	施設名称	設置年度
わんぱく公園	鉄棒(2連)	1978	小見川城山公園	小型複合遊具	2004
わんぱく公園	築山	1978	小見川城山公園	木製複合遊具	2006
わんぱく公園	砂場	1978	小見川城山公園	丸太橋(丸太平均台)	2004
岩ヶ崎台第2号公園	滑り台	1983	くろべ運動公園	すべり台	2002
岩ヶ崎台第2号公園	シーソー	1983	住金団地西公園	ブランコ(2連)	1993
水郷児童公園	滑り台	1998	住金団地北公園	ブランコ(2連)	1994
鳳翔瑞穂公園	ブランコ	1987	住金団地東公園	ブランコ(2連)	1994
鳳翔瑞穂公園	鉄棒(3連)	1987	住金団地東公園	滑り台	1980
玉造北公園	複合遊具	1991	小見川京浜団地公園	滑り台	1989
玉造中央公園	滑り台	1991	阿玉川西部第一公園	ブランコ(2連)	1997
玉造中央公園	ザイルクライミング	1991	大根塚公園	ブランコ(2連)	1998
仁井宿東公園	滑り台	1996	橘ふれあい公園	ロープウェイ	1991
小見川城山公園	ブランコ(4連)	1978	栗山川ふれあいの里公園	置物遊具(バンダ)	1994
小見川城山公園	すべり台	1999	栗山川ふれあいの里公園	回転型自転車	1994

※ブランコ安全柵や築山アスレチックなど、主となる施設と一体であるものは省略しています(以下同)

図表13 緊急度「中」とした施設の一覧(その1)

公園名	施設名称	設置年度	公園名	施設名称	設置年度
扇島児童公園	砂場	1987	岩ヶ崎台第2号公園	砂場	1983
北児童公園	ブランコ(2連)	1987	水郷児童公園	パーゴラ(藤棚)	1983
北児童公園	鉄棒(3連)	1987	堀之内公園	砂場	1987
北児童公園	砂場	1987	寺内公園	シーソー	2014
南児童公園	ブランコ(2連)	1987	寺内公園	小動物(ライオン)	1987
南児童公園	鉄棒(3連)	1987	鳳翔瑞穂公園	砂場	1987
南児童公園	砂場	1987	鳳翔瑞穂公園	便所	1987
粉名口児童公園	パーゴラ	1971	西坂公園	砂場	1987
粉名口児童公園	トイレ	1971	佐原公園	藤棚	1998
北3丁目公園	パーゴラ	1979	佐原公園	ブランコ(4連)	2010
北3丁目公園	砂場	1978	佐原公園	鉄棒(2連)	1956
わんぱく公園	パーゴラ	1978	佐原公園	砂場	1956
わんぱく公園	築山チェーン登り部	1978	佐原公園	展望台	1969
わんぱく公園	スウィング遊具	2023	玉造北公園	シェルター	1991
北1丁目公園	滑り台	2014	玉造北公園	ブランコ(2連)	1997
北1丁目公園	砂場	1979	玉造北公園	砂場	1991
岩ヶ崎台第1号公園	パーゴラ(藤棚)	1983	玉造中央公園	ブランコ(4連)	1991
岩ヶ崎台第1号公園	滑り台	2006	玉造中央公園	スカイロープ	1991
岩ヶ崎台第2号公園	鉄棒(3連)	1983	玉造中央公園	砂場	1991

図表14 緊急度「中」とした施設の一覧（その2）

公園名	施設名称	設置年度	公園名	施設名称	設置年度
玉造南公園	擬木四阿	1991	住金団地東公園	シーソー	2007
玉造南公園	砂場	1991	住金団地東公園	砂場	1980
伊地山児童公園	ブランコ(2連)	1997	内浜公園	ブランコ(2連)	2007
伊地山児童公園	鉄棒(3連)	1997	内浜公園	滑り台	1998
伊地山児童公園	砂場	1997	内浜公園	鉄棒(3連)	1990
香梅児童公園	砂場	2001	内浜公園	リトルアニマル(スプリング)	1988
小見川城山公園	木製階段(デッキ階段)	1993	小見川京浜団地公園	鉄棒(3連)	1980
小見川城山公園	四阿	1978	新開町公園	ブランコ(2連)	1991
小見川城山公園	四阿	1995	新開町公園	滑り台	1991
小見川城山公園	藤棚	1980	新開町公園	砂場	1991
小見川城山公園	シーソー	2014	新開町第二公園	スプリング遊具	1994
小見川城山公園	スカイロープ	2021	阿玉川西部第一公園	滑り台	1997
小見川城山公園	丸太展望台	2004	阿玉川西部第二公園	ブランコ(2連)	1997
くろべ運動公園	四阿(四角)	2005	内野公園	ブランコ(2連)	2002
くろべ運動公園	四阿(四角)	2005	内野公園	滑り台	2002
くろべ運動公園	パーゴラ	2001	橋ふれあい公園	ふれあい橋	1989
くろべ運動公園	ロープウェイ	2001	橋ふれあい公園	木橋	1991
くろべ運動公園	スポーツ照明	2003	橋ふれあい公園	四阿	1991
くろべ運動公園	スポーツ照明	2003	橋ふれあい公園	ローラーすべり台	1991
くろべ運動公園	スポーツ照明	2003	大クス展望公園	展望台	1991
くろべ運動公園	スポーツ照明	2003	栗山川ふれあいの里公園	藤棚	1994
くろべ運動公園	スポーツ照明	2003	栗山川ふれあいの里公園	シェルター	1994
くろべ運動公園	スポーツ照明	2003	栗山川ふれあいの里公園	はだし健康の道	1994
くろべ運動公園	便所	2004	栗山川ふれあいの里公園	ロープウェイ	2022
ロイヤル団地公園	鉄棒(2連)	1980	栗山川ふれあいの里公園	置物遊具(ゴリラ)	1994
ロイヤル団地公園	砂場	1980	栗山川ふれあいの里公園	トイレ	1994
住金団地西公園	滑り台	1993	星の夢ひろば	スプリング遊具	2000

図表15 緊急度「低」とした施設の一覧（その1）

公園名	施設名称	設置年度	公園名	施設名称	設置年度
扇島児童公園	ブランコ	1987	北3丁目公園	すべり台	2009
扇島児童公園	鉄棒(2連)	1987	北3丁目公園	シーソー(弓型シーソー)	2020
粉名口児童公園	ぶらんこ(2連)	2008	北3丁目公園	スウィング遊具	2023
粉名口児童公園	すべり台	2009	北3丁目公園	スウィング遊具	2023
粉名口児童公園	ジャングルジム	2022	わんぱく公園	ブランコ(2連)	2008
粉名口児童公園	シーソー	2014	わんぱく公園	回転ジャングルジム	2022
北3丁目公園	大型2連ブランコ	2020	わんぱく公園	築山土管	1978

図表16 緊急度「低」とした施設の一覧（その2）

公園名	施設名称	設置年度	公園名	施設名称	設置年度
わんぱく公園	便所	2011	仁井宿東公園	ブランコ(2連)	1996
北1丁目公園	大型2連ブランコ	2022	香梅児童公園	ブランコ(4連)	2001
北1丁目公園	ぶらさがり器具	2021	水郷大橋町児童公園	鉄棒(2連)	2014
北1丁目公園	リズム	2021	津宮みなみ公園	鉄棒(2連)	2011
北1丁目公園	健康遊具案内板	2022	小見川城山公園	あかばし	1981
北1丁目公園	上半身ひねり	2021	小見川城山公園	休憩所	1987
北1丁目公園	足裏マッサージ	2021	小見川城山公園	四阿	1992
北1丁目公園	背伸ばしベンチ	2021	小見川城山公園	四阿	1992
岩ヶ崎台第1号公園	ブランコ(4連)	1983	小見川城山公園	藤棚	2001
岩ヶ崎台第1号公園	鉄棒(3連)	2015	小見川城山公園	グローブジャングル	2022
岩ヶ崎台第2号公園	ブランコ(4連)	1983	小見川城山公園	ザイルクライミング	1995
水郷児童公園	ブランコ(2連)	2022	小見川城山公園	クライミング遊具	1978
水郷児童公園	鉄棒(2連)	2015	小見川城山公園	丸太渡り	1978
堀之内公園	ブランコ(2連)	1987	小見川城山公園	ノリノリくじら	2007
寺内公園	ブランコ(2連)	2014	小見川城山公園	清風荘	1986
寺内公園	滑り台	2014	小見川城山公園	便所	2009
鳳翔瑞穂公園	パーゴラ(藤棚)	1986	小見川城山公園	便所	2009
荒久児童公園	ブランコ(2連)	2014	小見川城山公園	便所	2009
荒久児童公園	低鉄棒(2連)	1987	小見川城山公園	便所	1986
荒久児童公園	砂場	1987	小見川城山公園	L型擁壁	1980
佐原公園	ブランコ(4連)	2009	小見川城山公園	あかばし擁壁	1981
佐原公園	すべり台	2009	小見川城山公園	重力式擁壁	1991
佐原公園	すべり台	2007	くろべ運動公園	シェルター	2001
佐原公園	鉄棒(3連)	2009	くろべ運動公園	ぶらんこ(4連)	1999
佐原公園	まめの木	2022	くろべ運動公園	鉄棒(3連)	2002
佐原公園	便所	2022	くろべ運動公園	コンビネーションすべり台	2018
佐原公園	便所	1956	くろべ運動公園	かいきやく	2021
玉造中央公園	擬木藤棚	1991	くろべ運動公園	けんすい、ぶらさがり	2021
玉造中央公園	バランスシーソー	2023	くろべ運動公園	ぜんくつ	2021
玉造中央公園	トイレ	2010	くろべ運動公園	バスケットゴール	2005
玉造南公園	擬木藤棚	1991	くろべ運動公園	ふっきん	2021
玉造南公園	シェルター	1991	くろべ運動公園	へいきんだい	2021
玉造南公園	ブランコ(2連)	1991	くろべ運動公園	リズム	2021
玉造南公園	すべり台	2022	くろべ運動公園	階段昇降	2021
玉造南公園	低鉄棒(3連)	1991	くろべ運動公園	健康遊具サイン	2001
玉造南公園	トイレ	2010	くろべ運動公園	上半身ひねり	2021

図表17 緊急度「低」とした施設の一覧（その3）

公園名	施設名称	設置年度	公園名	施設名称	設置年度
くろべ運動公園	足つぼマッサージ	2021	橘ふれあい公園	解説版	2021
くろべ運動公園	背のばしベンチ	2021	橘ふれあい公園	背伸ばしベンチ	2021
くろべ運動公園	ロッキング遊具(パンダ)	2014	橘ふれあい公園	ネット登り	1989
くろべ運動公園	ロッキング遊具(ウマ)	2014	橘ふれあい公園	ネット遊具	2020
くろべ運動公園	バックネット	2003	橘ふれあい公園	丸太渡り	1991
くろべ運動公園	防球ネット(1塁側)	2003	橘ふれあい公園	平均台	1991
くろべ運動公園	防球ネット(3塁側)	2003	橘ふれあい公園	体験学習館	2019
くろべ運動公園	野球場スタンド	2003	橘ふれあい公園	便所	2020
くろべ運動公園	バックスクリーン	2003	橘ふれあい公園	便所	2022
くろべ運動公園	艇庫	2001	橘ふれあい公園	展望台	2010
くろべ運動公園	便所	1990	大クス展望公園	四阿	1991
ロイヤル団地公園	ブランコ(2連)	1980	大クス展望公園	藤棚	1991
住金団地西公園	砂場	1980	大クス展望公園	トイレ	1991
住金団地北公園	複合遊具	2016	栗山川ふれあいの里公園	ブランコ(2連)	1994
住金団地東公園	クライミングウォール	2016	栗山川ふれあいの里公園	ザイルクライミング	1994
内浜公園	リトルアニマル	2014	栗山川ふれあいの里公園	シーソー	2013
小見川京浜団地公園	ブランコ(2連)	2014	栗山川ふれあいの里公園	複合遊具	2019
小見川京浜団地公園	リトルアニマル	2014	栗山川ふれあいの里公園	バスケットゴール	1994
小見川京浜団地公園	砂場	1980	栗山川ふれあいの里公園	健康遊具(ウォールラダー)	2021
橘ふれあい公園	八つ橋	1991	栗山川ふれあいの里公園	健康遊具(コンパス)	2021
橘ふれあい公園	木橋	1991	栗山川ふれあいの里公園	健康遊具(シットアップ)	2021
橘ふれあい公園	水辺テラス	2022	栗山川ふれあいの里公園	健康遊具(ステップ)	2021
橘ふれあい公園	ふるさとふれあいの家	1991	栗山川ふれあいの里公園	健康遊具(ツイスト)	2021
橘ふれあい公園	すべり台	2022	栗山川ふれあいの里公園	健康遊具(バランスビーム)	2021
橘ふれあい公園	ウォールラダー	2021	栗山川ふれあいの里公園	健康遊具(バンドステップ)	2021
橘ふれあい公園	コンパス	2021	栗山川ふれあいの里公園	健康遊具(リズムボード)	2021
橘ふれあい公園	シットアップ	2021	栗山川ふれあいの里公園	健康遊具(背伸ばし)	2021
橘ふれあい公園	ステップ	2021	栗山川ふれあいの里公園	健康遊具解説板	2022
橘ふれあい公園	ツイスト	2021	栗山川ふれあいの里公園	スウィング遊具(虫・黄)	2022
橘ふれあい公園	バランスビーム	2021	栗山川ふれあいの里公園	スウィング遊具(虫・青)	2022
橘ふれあい公園	ペントステップ	2021	栗源桜ヶ丘広場	トイレ	2012
橘ふれあい公園	リズムボード	2021	平成の森	四阿	2005
橘ふれあい公園	リラックスボード	2021	平成の森	トイレ	2005

7. 対策内容と実施時期

(1) 日常的な維持管理に関する基本方針

日常的な維持管理とは、予防保全型管理、事後保全型管理の全てにおける管理を対象とし、以下の基本方針に基づいて管理を行います。

- ・ 日常的に巡回を行い、施設の定期点検を今後も継続する。
- ・ 危険性が確認された場合は速やかに使用禁止の処置を講じるとともに、補修又は更新の方法を検討し、必要に応じた対策を行う。
- ・ 状態が良好な施設に対する公園の管理体制・維持保全は現状を維持する。
- ・ C判定となっている公園施設については、その状態が使用者に危険性を生じていないかなど、巡回時に特に注意して点検する。

(2) 公園の長寿命化のための基本方針

管理類型ごとに、以下の基本方針に基づいて長寿命化対策を行います。

① 予防保全型に類型した施設

- ・ 劣化や損傷が進み、緊急度が「高」となった公園施設のみならず、現在は健全である公園施設についても定期的な補修を実施することで、公園施設の長期間にわたる機能の発揮を目指す。
- ・ 策定時点で健全度がA又はBの施設については、計画的な補修により健全な状態を維持します。
- ・ 計画期間中に健全度評価がCとなった場合は緊急の補修又は更新等の検討を行う。
- ・ 策定時点で健全度判定がC又はDの施設については、設定した緊急度に基づいて緊急の補修や更新等を検討する。
- ・ 各施設の補修、更新等の時期は、緊急度判定結果及び年度ごとの費用の平準化を考慮して決定する。
- ・ 定期的な健全度調査を実施し、施設の状況を把握する。法令で点検を義務づけられている施設（自家用電気工作物等）は、法令を遵守し、適切に点検を実施する。

② 事後保全型に類型した施設

- ・ 原則、健全度調査を実施しないため、維持保全（保守や修繕等）と日常点検で公園施設の機能の保全と安全性を維持する。
- ・ 指針（案）に則り、使用見込み期間を設定し、期間経過後に施設の劣化や損傷を把握した場合、又は軽微な補修により機能回復が図られない場合は、施設の更新・撤去を適宜判断し実施する。

8. 都市公園別の健全度調査結果、長寿命化に向けた具体的対策、対策内容・時期など

具体的な対策事業や事業実施時期の選定は、国土交通省の防災・安全交付金を活用するため、指針（案）別添の公園施設長寿命化計画調書の諸様式に則り、別に定めます。

9. 対策費用

長寿命化対策を実施するための費用について算定した結果は図表18のとおりです。緊急度「高」とした施設の更新や、既存施設の基本的な修繕・補修等のみの概算となります。

除草・剪定・清掃等の公園管理作業や、突発的な補修対応等の費用、新規の公園整備事業等は含みません。

図表 18 長寿命化対策概算費用（10年間合計）

①長寿命化の概算費用の合計	280,439 千円
②予防保全型施設の概算費用合計	275,439 千円
③事後保全型施設の概算費用合計	5,000 千円
④単年度あたりの概算費用	28,044 千円

10. 計画全体の長寿命化対策の実施効果

適切な予防保全型管理を実施することで、施設の寿命を延ばせます。施設の寿命が延びると、長期的には施設の更新を行う回数が減り、施設を維持するための費用（ライフサイクルコスト）の縮減が見込めます。

遊戯施設を除く予防保全型管理の施設をライフサイクルコスト算出の対象とし、最適な補修又は更新時期により使用見込み期間内における費用を最も小さくすることを基本に、ライフサイクルコストの縮減額を算出しました。

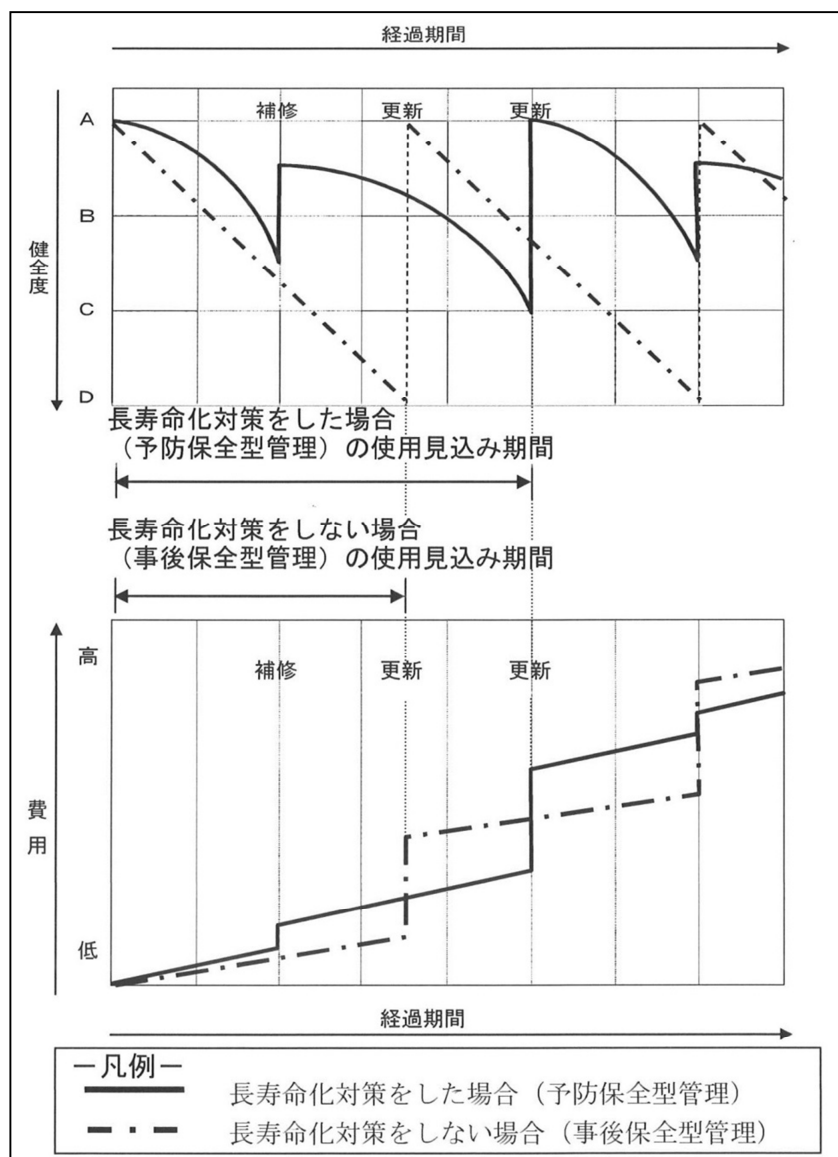
その結果、本計画の策定により、10年間で56,706千円のライフサイクルコストの縮減ができる見込みとなりました。

図表 19 ライフサイクルコスト算定結果のまとめ（10年間合計）

項目	費用の合計
長寿命化対策をした場合	611,072 千円 (A)
長寿命化対策をしない場合	665,843 千円 (B)
ライフサイクルコスト縮減額 (※)	56,706 千円 (C)

※注1：ライフサイクルコスト縮減額がマイナスとなる施設は、ライフサイクルコスト縮減額が生じない（0円）として計算しますので、 $(B) - (A) = (C)$ になりません。

※注2：ライフサイクルコスト縮減額は施設ごとに長期的な費用規模を算出した上で、計画期間で割り返して算定しますので、図表18と直接の関連性はありません。



図表 20 長寿命化の概念図 (模式図)

1.1. 計画の見直し予定

本計画では、計画期間が10年間であることから、途中、想定を上回る破損や、想定ほど劣化が進行せず利用の継続ができるなど、計画通りの更新、補修が実情に適さない可能性があります。

このため、期間内であっても、計画の修正が必要となった場合には適宜見直しを図ります。

香取市 建設水道部 都市整備課
〒287-8501 千葉県香取市佐原口 2127
TEL : 0478-50-1232
FAX : 0478-54-7654